

議案第 22 号

令和 6 年 度

小 金 井 市

一 般 会 計 補 正 予 算

(第 9 回)

令和6年度小金井市一般会計補正予算（第9回）

令和6年度小金井市の一般会計の補正予算（第9回）は、次に定めるところによる。

（繰越明許費の補正）

第1条 繰越明許費の追加は、「第1表繰越明許費補正」による。

令和7年2月12日提出

東京都小金井市長 白 井 亨

第 1 表 繰越明許費補正

追加

款	項	事業名	金額
8 土木費	2 道路橋りょう費	市道第 1 3 6 号線電線共同溝設置委託料	千円 116,969

議案第 22 号資料 1

繰越明許費の内訳について

1 市道第 136 号線電線共同溝設置委託料

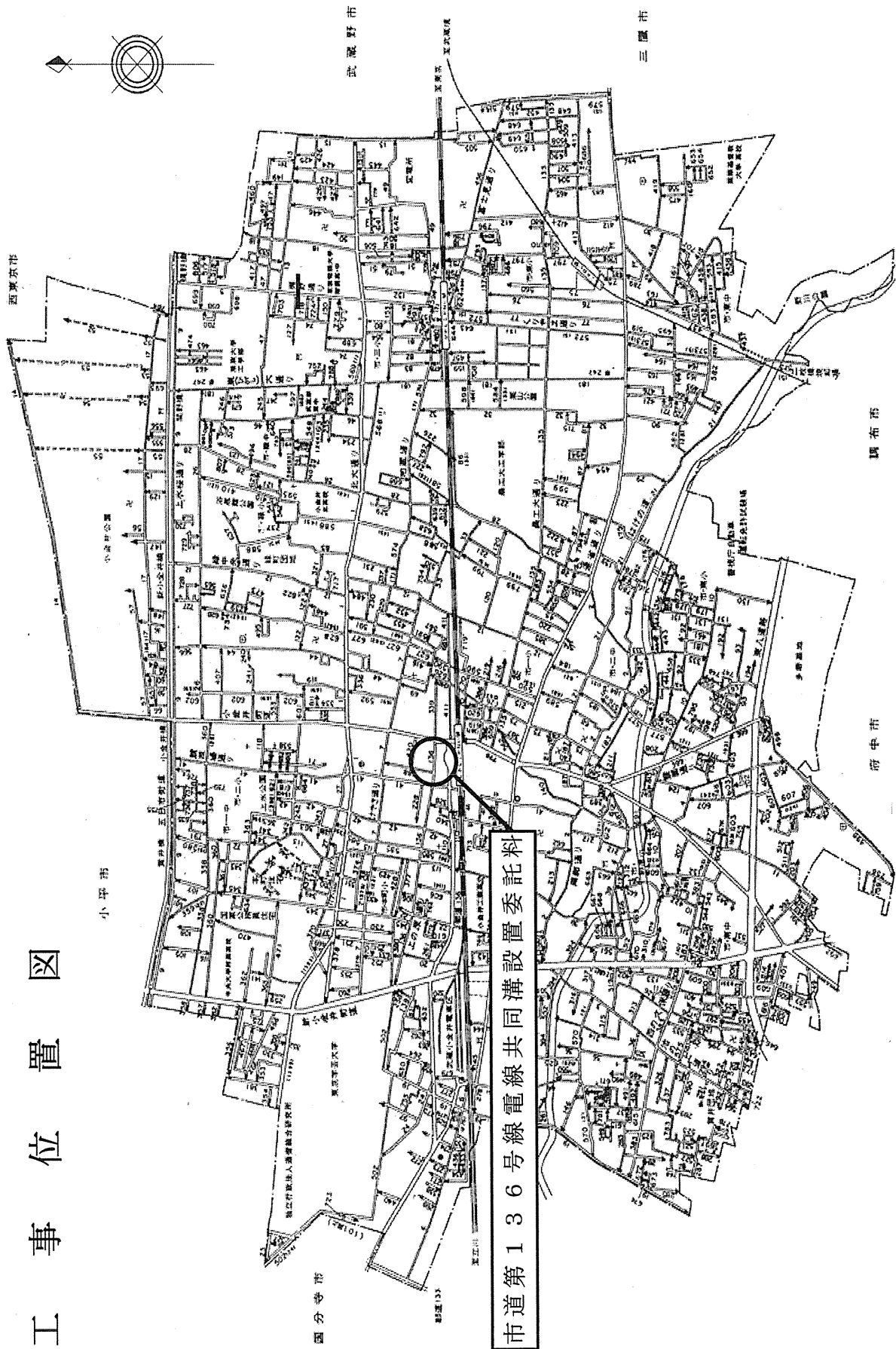
款 8 土木費 項 2 道路橋りょう費 目 3 道路新設改良費

事業 1 道路新設改良に要する経費

(単位：千円)

節	科目名	予算額	執行予定額	繰越額
12	市道第 136 号線電線共同溝設置委託料	116,969	0	116,969
	合計	116,969	0	116,969

工事位置図

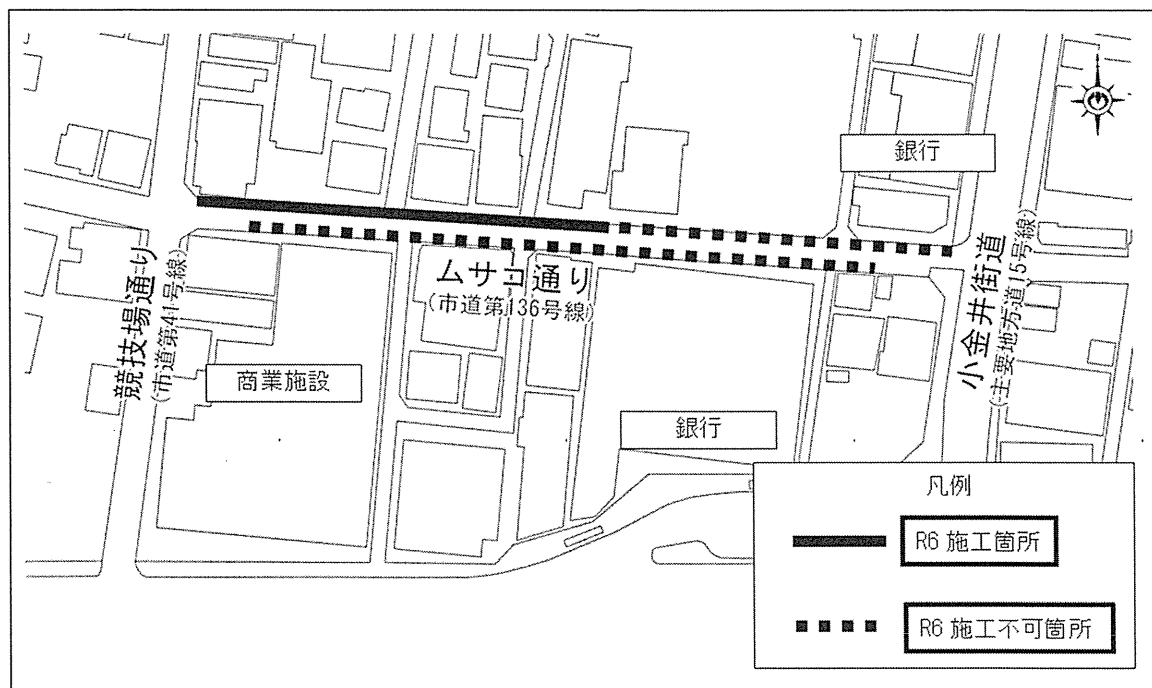


市道第 1 3 6 号線電線共同溝設置事業概要

1 概要

令和 6 年度中の完了を予定していた電線共同溝設置委託（NTTインフラネット株式会社（以下「NTT」という。）による施工）の一部が年度内に完了することができない状況にあることから、翌年度へ予算を繰り越す。

【施工状況図】



2 繰越しの理由

令和 2 年度に行った埋設物のレーダー探査の調査結果から得た不明管の位置が実際の埋設位置と異なっていたことが、本委託の前に実施したガス管の支障移設を行った後に判明した。

電線共同溝の管路の設置及び特殊部（地中に管路を設置、接続作業をするための箱型の構造物）の製造を行うためには、埋設管の位置及び不明管の位置を正確に把握することが必要なため、本委託の中で試掘を行った結果、当初の設計内容を変更する必要性が生じた。

また、試掘の際に、近隣住民から深夜時間帯の施工は避けてほしいとの要望を受け、当初予定していた夜間施工を夕方からの施工としたことから夜間に加えて昼間の一方通行の規制解除について、交通管理者である小金井警察署との再協議が必要となり、合意までに時間を要した。

警察協議が整った後も、全国的な現場作業員の人手不足が影響し、実際に現場を施工する作業員の確保が困難な状況が続き、これらの状況から現場の着手が遅れている。

3 NTTと協定を締結している理由

市道第136号線はNTTが所有する既存の通信管路が地中に埋設されており、その既存設備を電線共同溝の一部として活用する既存ストック活用方式を採用していることから、NTTと協定を締結し、NTTが事業主体となって整備している路線である。

4 これまでの経緯

令和3年1月下旬	埋設物レーダー探査を実施
令和5年3月下旬	電線共同溝修正設計委託にて設計が完了
令和6年4月上旬	譲渡協定及び個別協定の調整をNTTと開始
令和6年5月中旬	ガス管支障移設委託により設計図と異なる不明管が複数存在する事が判明し、本工事に干渉する可能性があるため試掘を行いたい旨、NTTから申入れ有り
令和6年6月中旬	通信管路の譲渡協定をNTTと締結
令和6年7月下旬	電線共同溝設置工事等の委託に関する個別協定をNTTと締結
令和6年9月上旬	NTTによる入札が不調
令和6年9月中旬	NTTによる再入札で施工業者が決定
令和6年12月上旬	11箇所の試掘を行う中で、近隣住民から深夜時間帯の施工は避けてほしいと要望があり、小金井警察署と再協議を開始
令和7年1月中旬	夕方からの施工としたことから夜間に加えて昼間の一方通行解除について小金井警察署と合意
令和7年1月下旬	現場の作業員が確保できていないため、着手が遅れている旨、NTTから報告有り

5 今後のスケジュール

本委託については、令和7年7月に工事完了予定
その後、引込管路及び連系管路の工事を実施し、最後に電柱の撤去を実施する。
事業完了は、令和9年度末の予定

6 財源内訳

(単位：千円)

事業費	財源内訳		
	国庫支出金	都支出金	一般財源
116,969	27,500	22,500	66,969